

# 聾学校地域支援だより

## 地域の学校の先生方と研修を行いました



11月20日、群馬県総合教育センターにて難聴学級の担任の先生と通級指導教室の先生方を対象に、研修を行いました。お忙しい中、ご参加いただいた先生方、ありがとうございました。今回の研修では、参加されている先生方が日頃行っている実践等の紹介もさせていただきました。

### 【研修の内容】

- 難聴児への発音指導の方法と、意図について
- 自己認識を高めるための指導について（通級や難聴学級の先生が行った難聴理解授業の事例を紹介しました。）
- 難聴児の言葉のつまずきの具体例やその原因について
- 自立活動で行う言葉の学習について（難聴学級の先生の取り組み例を紹介しました。）

### ☆ご参加いただいた先生方の感想☆

実際の指導場面を動画で見せていただき、言葉の小さな食い違いを聞き落とさず丁寧に手立てを講じることの大切さを痛感しました。それと同時に指導者自身の言語感覚を磨くことが必要であると感じました。

具体的な自立活動の様子などの話しをお聞きすることができ、とても勉強になりました。自己認識を高めるための指導を工夫し、児童と向き合っていきたいと思います。

前回の班別研修で、悩んでいた英語学習について学ぶことができ、大変勉強になりました。教えていただいたことを参考に、学習を進めたいと思います。

周りの児童から「なんで先生はマイク付けているの？」という質問が多く、どのように説明したら良いか悩んでいたため、今回の研修で事例として紹介されていた活動を取り入れてみたいと思いました。

11月29日、群馬大学医学部附属病院の言語治療室・聴力測定室の視察と言語聴覚士の先生との情報交換等を行いました。

難聴児が誕生してからどのような流れで医療機関へつながるのか、各発達段階で言語聴覚士の先生が子どもや保護者の方にどのような関わりをしているのかなどを学ぶことができました。



# 「難聴あるある」を作成しています



日常生活を送っている中で、「みんなに知って欲しいなあ……」と  
思っていることや、「学校でこんな工夫をしているよ！」と紹介したい  
ことなどを指導教室の壁面に掲示しています。作成途中ではありますが、  
ろう学校に来たときに皆さんの意見を聞かせてください。「私も同  
じ気持ち！」と共感できることもあれば、「その考えは私にはなかった  
なあ……」など新しい発見もあるかもしれませんね。

皆さんから教えてもらったエピソードを紹介しても良いか、担当が聞  
くこともあるかと思いますが、その際にはご協力をお願いします。

## 補聴器・人工内耳クイズ

### 第1問



人工内耳をぬらしてしまったら??正しい対処方法はどっち?

- ㊗ 電池をはずしてかんそうケースに入れる。
- ㊙ そのままかんそうケースに入れる。



### 第2問



補聴器の電池が長持ちするのは、どっち?

- ㊗  夏
- ㊙  冬

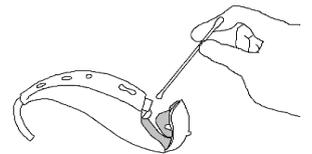
## 補聴機器のお手入れ、していますか?

チェックリスト

- イヤーモールドはきれいですか?
- 補聴器の電池入れの中はきれいですか?
- 人工内耳の充電電池の接続部分はきれいですか?
- 寝る前に乾燥ケースへ入れていますか?
- 予備の電池は持っていますか?
- お手入れは自分でしていますか?

簡単なチェックリストを載せたので、確認し  
てみましょう♪定期的なお手入れをすること  
で、異変に早く気づくことができたり、故障を  
防いだりすることができます。

ろう学校での通級指導や教育相談で、自分  
でお手入れができるように方法を学び、実際に練  
習をすることもあります。家でもぜひ実践して  
みましょう。



## 補聴器・人工内耳クイズの答え

第1問の答え: ㊙…人工内耳は防水機能が優れています、ぬれている状態で充電電池を外すとかえってそ  
こから水分が中に入ってしまう。そのまま乾燥ケースにいれましょう。

第2問の答え: ㊗…電池は気温が低く乾燥していると消耗しやすくなります。